

KYODO PR Business Report

第59期(2022年12月期)中間株主通信



【経営理念】

我々は情熱と創造性で
顧客の課題解決を図り
100年のコミュニケーションをつなぐ
PRエージェンシーである。

【ビジョン】

No.1 PR

【当社の特徴】

「統合的なPRサービス」

当社ではPR戦略の立案から
実行までをワンストップで行う
専任チーム、危機管理、海外PR、
デジタルコミュニケーションなどの
高い専門性を有する専門チームを有し、
これらのチームが連携し、
統合的なPRサービス
を提供しています。

「メディアリレーションズ」

PR会社の主な業務には、
新聞・テレビ・ラジオ・雑誌・
Webなど様々なメディアに
クライアントの情報提供を行う
「メディアリレーションズ(当社商標)」が
あります。現場から幹部層までが
長年培ってきた重層的で強固な
メディアネットワーク力は、
当社最大の資産です。

「PR業界への貢献」

当社は直接企業や団体などに
PRサービスを提供するだけでなく、
PR業界の活性化につながる
情報の提供をPR総研を通じて
行っています。
また、「広報の学校」「デジマナ」を通じて、
広報・PR人材の育成に
つながる活動を行っています。

Top Message | 株主の皆様へ |



代表取締役社長

谷 鉄也

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。当社グループの第59期(2022年12月期)上半期連結業績の概況をご報告申し上げます。

単体および連結において大幅な増収増益

当第2四半期連結累計期間における業績について、PR事業では単体および連結業績においてリテイナークライアント数の増加や新規顧客からの案件等を獲得し、大幅な増収増益となりました。また、1月より連結子会社化したインフルエンサーマーケティング事業を手掛ける株式会社VAZにおいては、共同ピーアールグループ会社との連携による大型案件の受注の他、受託案件数が増加したことにより、第1四半期に続き、第2四半期においても利益を継続して出すことができました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,208百万円、営業利益429百万円、経常利益449百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益336百万円となりました。

業績予想を上方修正

2022年度通期の連結業績見通しは、上半期の実績を踏まえ、売上高4,700百万円(前回予想比+602百万円)、営業利益685百万円(前回予想比+234百万円)へ上方修正いたしました。

株主の皆様には、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

単位:百万円 ()は前年同期比

2022年度第2四半期の概要

| | |
|---------------------|---------------------|
| 売上高 | 営業利益 |
| 2,208百万円 (-) | 429百万円 (138.7%増) |
| 経常利益 | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |
| 449百万円 (139.0%増) | 336百万円 (195.8%増) |

2022年度通期業績予想

| | |
|--------------------|---------------------|
| ▶売上高 | ▶営業利益 |
| 4,700百万円 (-) | 685百万円 (79.6%増) |
| ▶経常利益 | ▶親会社株主に帰属する当期純利益 |
| 700百万円 (78.5%増) | 468百万円 (254.7%増) |

2022年12月配当予定

| |
|--------|
| 1株当たり |
| 16.00円 |

※「収益認識に関する会計基準」等を2022年12月期の期首から適用しており、各数値については当該会計基準を適用した後の数値となっております。

ビッグデータ収集・分析のキーウォーカー社を連結子会社化

今年6月、当社はビッグデータの収集からAIによる分析までを行うデータソリューションカンパニーである株式会社キーウォーカーの株式を追加取得し、連結子会社化いたしました。同社は様々なWEBサイトを周期的に巡回し、必要なデータを自動で収集、加工するWEBスクレイピング技術を強みとしており、同社の主力製品「ShtockData(シュトックデータ)」は、SaaS型クロールサービスで国内No.1の市場シェア38.5%を獲得^(※1)しております。

今後、当社はキーウォーカー社のテクノロジーを活用して、グループ全体でPR事業のデジタルトランスフォーメーション「PR-DX」を推進してまいります。

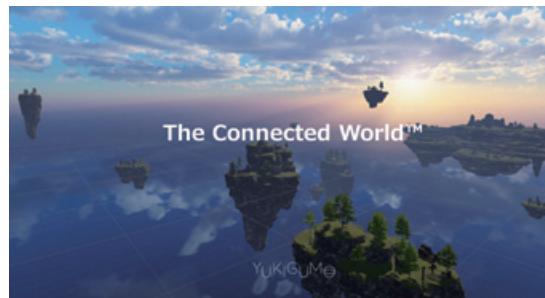
(※1)富士キメラ総研 2021年8月発刊「ソフトウェアビジネス新市場 2021年版」調べ

keywalker

次世代VRシステムの開発を手掛ける株式会社雪雲と連携

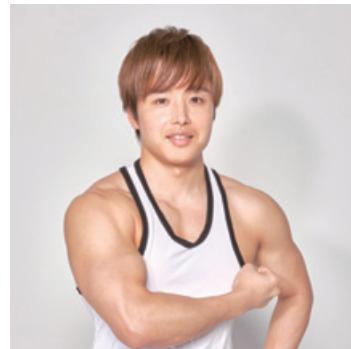
当社は、次世代VRシステムの開発を手掛ける株式会社雪雲(代表取締役:伊藤 克 本社:長野県)と連携し、拡大するメタバース領域でのサービスを強化してまいります。

雪雲は、「VR酔い」を軽減するVR技術をコア技術として、日本発のメタバースプラットフォーム「The Connected World™」の開発を2022年5月より開始しました。当社は今後、雪雲と連携し「The Connected World™」を活用したメタバース空間における企業プロモーション活動をサポートする商品開発を進め、将来性が期待されるメタバース空間での企業PR・プロモーション・ビジネス展開など、PR会社としての知見や実績を活かして取り組んでまいります。



VAZ社 YouTubeを中心としたSNSマーケティング展開

今年1月より連結子会社となった株式会社VAZでは、YouTubeを中心としたSNSマーケティングの展開を進めております。所属タレント「星乃夢奈」がインターネット放送局「ABEMA」の人気番組「彼とオオカミちゃんには騙されない」、オリジナルドラマ「ANIMALS-アニマルズ-」に出演、同じく所属タレント「ぷろたん」がYouTubeチャンネル登録者数200万人を達成するなど、大きな飛躍を迎えております。また、元プロ野球選手落合博満氏の「落合博満のオレ流チャンネル」とMCN契約を締結し運用を行うなど、タレントマネジメント・運用の両面から成果を得ることができました。



マンハッタンピープル社 アニメ専門事業部を新設

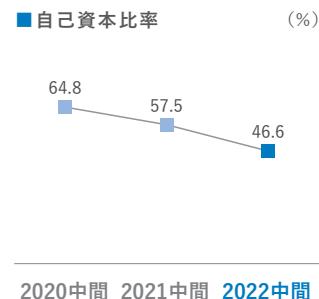
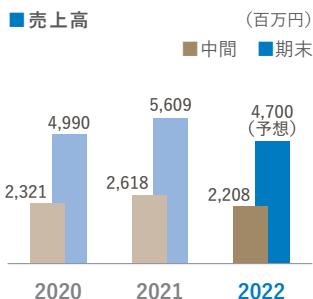
当社子会社の株式会社マンハッタンピープルは今年6月、アニメ専門の事業部を新設いたしました。同事業部は、同社が得意とする「豊富なメディアリレーション力」「宣伝プロデュース業務」「デジタル・プロモーション」を活かした、アニメビジネスの課題を解決する同社初の事業となります。

大ヒット映画「鬼滅の刃」や「アナと雪の女王」をはじめ、邦洋問わず数々のアニメ宣伝を手掛けてきた業界随一の宣伝ノウハウを新事業部に独立結集し、当上半期だけでも劇場公開作品やNETFLIXの配信作品まで前年比倍増の7作品^(※2)を送り出すスタートとなりました。

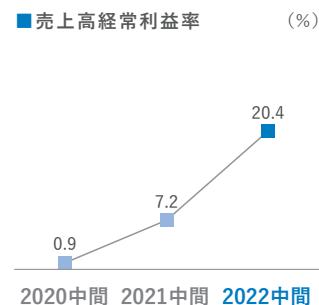
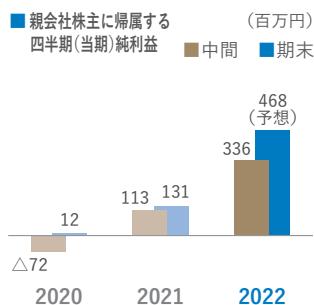
(※2)3月「私ときどきレッサーパンダ」「SING/シング:ネクストステージ」/4月「クレヨンしんちゃんもののけニンジャ珍風伝」、円谷「アニメULTRAMANシーズン2」をNETFLIXにて世界配信/6月「ドラゴンボール超スーパーヒーロー」「それいけ!アンパンマン ドロリンとバケ〜るカーニバル」/7月「ミニオンズ・フィーバー」



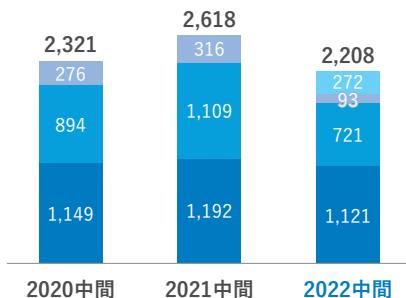
Financial Highlight | 決算ハイライト(連結)



※「収益認識に関する会計基準」等を2022年12月期の期首から適用しており、各数値については当該会計基準を適用した後の数値となっております。



■業務区分別売上高(単位:百万円)



- リテイナー 6ヶ月以上の契約による企業などの広報活動支援およびコンサルティング
- オptional&スポット 一時的な付加サービスで、企業などの6ヶ月未満の広報活動支援
- ペイドパブリシティ 新聞や雑誌等の特定のページを購入し、顧客の意図する内容を記事形式で掲載していく手法
- インフルエンサーマーケティング SNSにて大きな影響力を持つインフルエンサーによる事業・サービス等の紹介によるマーケティング事業

※「収益認識に関する会計基準」等を2022年12月期の期首から適用しており、各数値については当該会計基準を適用した後の数値となっております。

Company Profile | 会社情報 |

■大株主

(2022年6月30日現在)

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|---|------------|-------|
| 株式会社新東通信 | 1,437,396株 | 33.0% |
| 株式会社テクノグローバル研究所 | 552,800株 | 12.7% |
| 真瀬 正義 | 190,000株 | 4.4% |
| 谷 鉄也 | 159,810株 | 3.7% |
| 共Pグループ従業員持株会 | 95,700株 | 2.2% |
| MSIP CLIENT SECURITIES(常任代理人 モルガン・スタンレーMUF G証券株式会社) | 86,900株 | 2.0% |
| 山本 文彦 | 82,500株 | 1.9% |
| 佐藤 友亮 | 77,000株 | 1.8% |
| 上村 巍 | 67,200株 | 1.5% |
| 鈴木 泰弘 | 57,300株 | 1.3% |

※持株比率は自己株式(3,532株)を控除して計算しております。
また、自己株式につきましては、上記の表から除外しております。

■取締役

(2022年6月30日現在)

| | |
|-------------|-------|
| 取締役会長 | 古賀 尚文 |
| 代表取締役社長 | 谷 鉄也 |
| 取締役 | 沼田 英之 |
| 取締役 | 木村 忠久 |
| 取締役 | 信澤 勝之 |
| 取締役 | 松川 和正 |
| 取締役 | 立花 圭亮 |
| 取締役(非常勤) | 尼崎 勝司 |
| 取締役(非常勤) | 池田 雅人 |
| 社外取締役 監査等委員 | 高橋 千秋 |
| 社外取締役 監査等委員 | 安藤 教嗣 |
| 社外取締役 監査等委員 | 鈴木 修 |

※社外取締役である高橋千秋氏、安藤教嗣氏、鈴木修氏は、株式会社東京証券取引所の規定する独立役員であります。

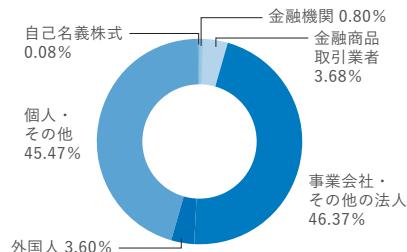
■株式状況

(2022年6月30日現在)

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 15,120,000株 |
| 発行済株式の総数 | 4,363,896株 |
| 株主数 | 2,369名 |

■所有者別株式分布状況

(2022年6月30日現在)



IRページ(株主・投資家情報)のご案内

<https://www.kyodo-pr.co.jp/investor/>



当社の最新ニュースや決算情報など冊子ではお伝えしきれなかった情報を掲載しております。



社 名 共同ピーアール株式会社(証券コード:2436)
KYODO PUBLIC RELATIONS CO., LTD.
所在地 〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア
電話:03-6260-4850(代) FAX:03-6260-4851
創 業 1964年(昭和39年)11月14日
資本金 5億4,220万円
社員数 208名(単体)、335名(連結)
(2022年6月30日現在)